

2008 年度 小委員会活動成果報告

(2009 年 2 月 9 日作成)

小委員会名	火害診断補修小委員会		主 査 名：吉田 正友 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	防火本委員会		委員長名：田中 哮義 主 査 名：
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2009 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・2005 年度：「火害診断及び補修・補強指針」(RC,S)の作成(前回出版物の見直し) ・2006 年度：上記指針の出版と同時に講習会開催 ・2007 年度：指針の見直し・修正と木造等、各種構造の火害診断・補修法の検討 ・2008 年度：木造等、各種構造の火害診断・補修法の提案 		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無		
	吉田正友(日本建築総合試験所)、池田憲一(清水建設)、宮本圭一(鹿島建設)、森田武(清水建設)、上杉英樹(元千葉大学)、大橋宏和(竹中工務店)、黒岩秀介(大成建設)、小林秀雄(日本設計)、阪口明弘(日本建築総合試験所)、杉田和直(岐阜県立国際たくみアカデミー職業能力開発短期大学校)、鈴木淳一(鈴木建築測量設計事務所)、鈴木弘之(筑波大学)、高橋一郎(フジタ)、棚池裕(建材試験センター)、三上藤美(東邦アーステック)		
設置 WG (WG 名：目的)	コンクリート系 WG (目的)「建物の火害診断及び補修・補強方法指針(案)」(RC 造部分)の作成。 鋼系 WG (目的)「建物の火害診断及び補修・補強方法指針(案)」(S 造部分)の作成。		
2008 年度予算	181,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/bouka/aij_bk/6/	

項 目	自己評価
委員会開催数	11 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 当初の活動計画は「木造等、各種構造の火害診断・補修法の提案」であった。しかし、指針(案)の作成に委員会開催を活発に行い、議論等で多大の時間を要し、未だ指針(案)の作成に至っていない状況にある。そのため、2 年ほど当初計画より遅れている。しかし、指針(案)は充実した内容になりつつあり、来年度出版の運びとなった。そのため、本年度の目標を見直し、「火害診断及び補修・補強指針(案)」(RC,S)の出版と同時に講習会開催」を目標とした。 2. 木造等、各種構造については手を付けられていない状況である。 3. 今年度の目標の達成度は 80%程度と考えられる。
委員会活動の問題点・課題	1. 委員会活動はボランティア的な活動である。委員の皆様方は本来業務が忙しく、学会のワークの負担が大きい。だが、目標を達成できれば、波及効果が大きいので、委員の皆様方には奮闘・努力して頂いているのが現状である。

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。